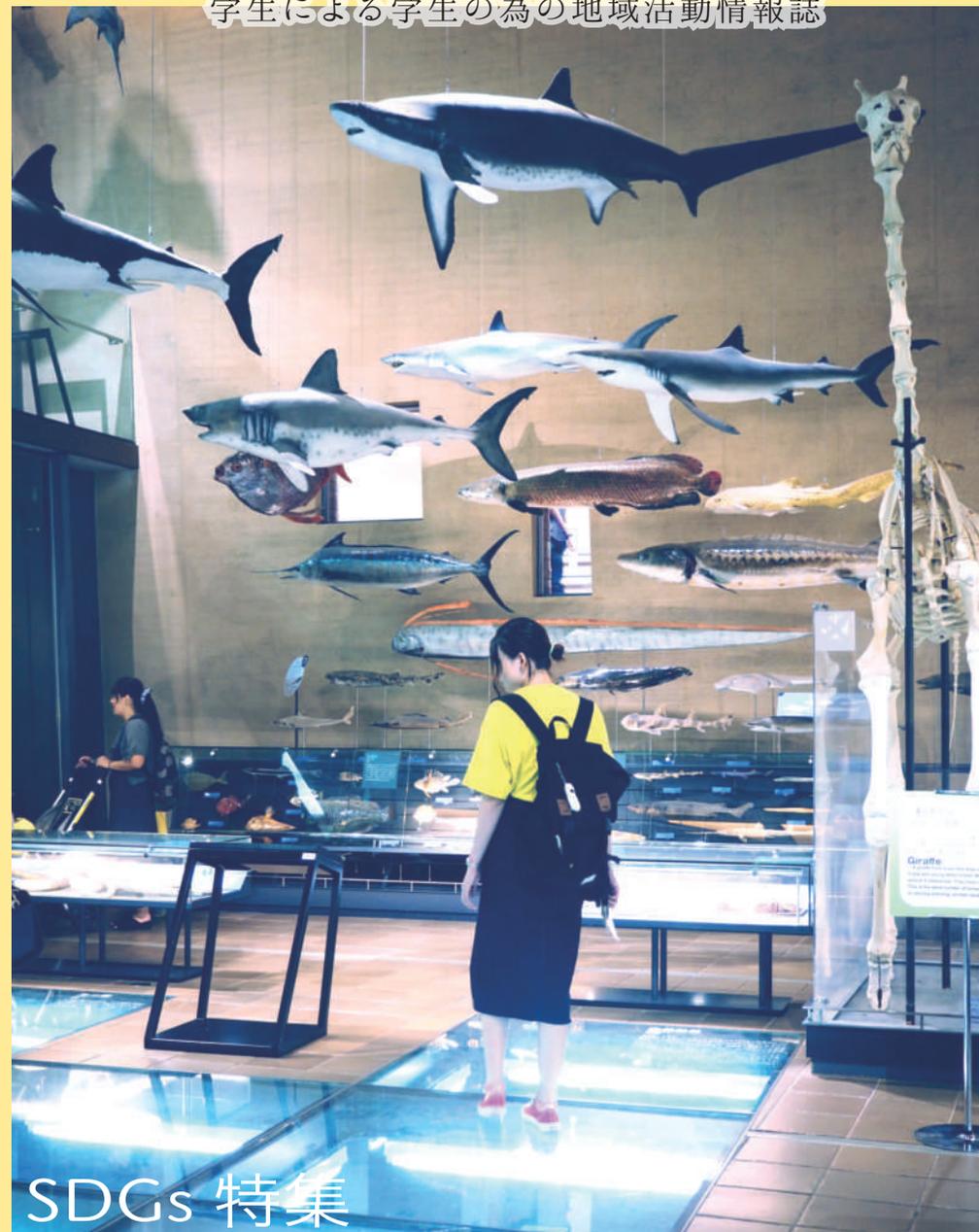


# Lab. Times<sup>+</sup>

学生による学生の為の地域活動情報誌



SDGs 特集

# Lab. Times<sup>+</sup>

vol.2

vol.3 coming soon...



発行： 北九州市立大学地域共生教育センター  
発行日： 2018年10月  
編集： 北九州市立大学地域共生教育センター  
学生運営スタッフ

〒802-8577 北九州市小倉南区北方4-2-1

[TEL] 093-964-4092

[Mail] info421@kitakyu-u.ac.jp

編集者： 辻杏（編集長）

三戸美公 佐藤樹 近藤晴菜

SNSでも情報を配信しています。  
ぜひフォローをお願いします!!

Twitter ↓ Facebook ↓



今回の Lab. Times+ は SDGs について取り上げています。一見なじみのない存在のように感じますが、実は、私たちの周りには SDGs の要素を含んだものがたくさんあります。SDGs は地球に住む私たちみんなが考えて、取り組んでいくものです。

この Lab. Times+ を通じて、みなさんが SDGs について興味を持ってくださると嬉しいです。



## SDGs 特集

### SDGs とは？

.....4 ページ

### 17 のゴールと 421Lab. の活動

.....5 ページ

### SDGs に関わる人たち

.....8 ページ

### 北九州市立大学の副専攻プログラムについて知ろう

.....10 ページ

### 副専攻で行く冬の奄美

.....12 ページ

### HERITAGE 北九州の絶景

.....14 ページ

# SDGs 特集

## 17 のゴールと 421Lab. の活動

421Lab. の活動は SDGs に繋がっている部分もあります。SDGs に関連している 421Lab. の活動について紹介します!!



<p><b>1 貧困をなくそう</b></p>	<p><b>1. 貧困をなくそう</b> あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ</p>	<p><b>4 質の高い教育をみんなに</b></p>	<p><b>4. 質の高い教育をみんなに</b> すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する</p>
<p><b>2 飢餓をゼロに</b></p>	<p><b>2. 飢餓をゼロに</b> 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する</p>	<p><b>5 ジェンダー平等を実現しよう</b></p>	<p><b>5. ジェンダー平等を実現しよう</b> ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る</p>
<p><b>3 すべての人に健康と福祉を</b></p>	<p><b>3. すべての人に健康と福祉を</b> あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する</p>	<p><b>6 安全な水とトイレを世界中に</b></p>	<p><b>6. 安全な水とトイレを世界中に</b> すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する</p>

### SDGs とは？

SDGs (エス・ディー・ジーズ) とは「Sustainable Development Goals」の略称で「持続可能な開発目標」を意味します。すべての人が平和と豊かさを享受できることを目指す普遍的な行動を呼びかけるものです。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟国 193 か国が 2016 年から 2030 年の 15 年間で達成するために掲げた目標です。SDGs は 17 のゴールとそれらを達成するための具体的な 169 のターゲット目標で構成されています。

### 北九州市と SDGs

北九州市は「SDGs 未来都市」に選定されています。「SDGs 未来都市」とは SDGs の理念に沿った基本的・総合的取り組みを推進しようとする都市や地域で、特に経済・社会・環境の三つの側面における新しい価値創出を通じて持続可能な開発を目指す地域のことを指します。

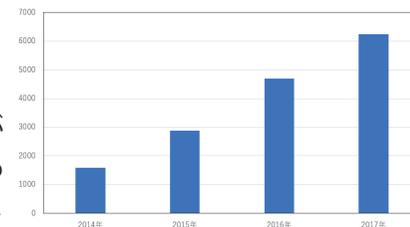
### Pickup!! TFT×Kitagata 食べる国際貢献プロジェクト ×SDGs (421Lab.)

世界では全人口 70 億人のうち 20 億人が肥満で苦しむ一方で 10 億人は飢餓で苦しんでおり、食の不均衡が問題となっています。これを解決するために TFT×Kitagata では大学の食堂などで TABLE FOR TWO (TFT) メニューを販売し、1 食につき 20 円を発展途上国の子供たちの給食 1 食分の寄付金として届ける活動を行っています。



←月 1 回大学の食堂で TFT フェアを開催しています。メニューも学生が考えており、季節感のあるヘルシーなメニューとなっています。

生協での販売食数の推移



↑食数は年々増加しています。



**7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに**  
 すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



**8. 働きがいも経済成長も**  
 すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する



**9. 産業と技術革新の基盤をつくろう**  
 強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



**10. 人や国の不平等をなくそう**  
 国内および国家間の格差を是正する



**11. 住み続けられるまちづくりを**  
 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする



**12. つくる責任 つかう責任**  
 持続可能な消費と生産のパターンを確保する



**13. 気候変動に具体的な対策を**  
 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



**14. 海の豊かさを守ろう**  
 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



**15. 陸の豊かさを守ろう**  
 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



**16. 平和と公正をすべての人に**  
 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



**17. パートナーシップで目標を達成しよう**  
 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

**Pickup!!**

**青空学プロジェクト ×SDGs (421Lab.)**

北九州市の公害克服の歴史を学生からの観点でまとめ、後世に残していくプロジェクトです。当時の様子を知る方々にお話を伺い、それらをカタチあるものとして残していく活動をしています。また、今年度は「東田サステイナブル国際会議」の企画運営にも携わっています。



↑ 地域の方々に当時の様子を伺っています。

↓ 東田サステイナブル会議に向けたミーティングの様子です。



**Pickup!!**

**平和の駅運動プロジェクト ×SDGs (421Lab.)**

小倉祇園太鼓を用いて平和活動を行っています。夏には北九州市や長崎市でイベントを開催し、小倉から長崎までの230kmを自転車でリレーする活動をしています。また冬には小学校で平和授業を行っています。

**プロジェクトのメンバーの声**

8月になるとメディアで原爆や戦争について取り上げられる機会が多くなると思います。それを見たときになぜ戦争が起きたのか疑問を持つことが平和活動への第一歩だと思います。平和について考えるとき「どうやったら戦争が起きない平和な世界になるか」と考えがちですが、なぜ起きたのか、その原因や背景を考えることも大切だと思います。



地域創生学群3年 吉村さん

私は沖縄県出身で、地元では平和学習を積極的に行っていました。大学の友人に聞くと、平和学習は小・中学校で終わっている人も多くいて、原爆があった広島や長崎、地上戦があった沖縄など、戦争に関連があった地域でしか行われていないのかなと感じました。私たちの活動を通じて日本のみんなが平和について考えていけたらいいなと思います。



法学部1年 神谷さん

# SDGs に関わる人たち

私たちの周りには、ESD や SDGs に真摯に向き合い、活動に取り組んでいる人がたくさんいます。

それぞれどのような想いを持っているのか、お話を聞いてみました。

## キャンパス SDGs 地域創生学群 4年 なかた さき 中田 沙紀さん

中田さんは私たちと同じ学生でありながら、学生に対する活動を行っています。今回お話を伺ったのは、SDGs を通じて活躍している姿を読者の皆様にお伝えし、SDGs に対するイメージを身近に感じて欲しいと思ったからです。

### 現在の取り組みについて教えてください。

キャンパス SDGs では、北九大の中で SDGs に関する取り組みを行っている団体や個人を Web 上で紹介する活動を行っています。北九州市立大学の学生にも少しでも ESD や SDGs に積極的になってもらおうと思い、まずはいろいろな活動を知ってもらうためにこの活動を始めました。

### 活動の中で気づいたことがあれば教えてください。

多様な価値観に触れることの大切さについて知ることができました。以前は自分も「地球のため」とか「社会のため」ということに対してあまり関心はありませんでした。でも、活動やそれで知り合った人たちとの関わりの中で価値観が広がり、一見関係ないことでも身近なものにつながりがあることに気づきました。

### 読者に向けて一言

ESD や SDGs と言われると、「何か特別なことをしないといけないのではないかと身構えてしまう人が大半だと思います。ですがまずは、自分がやっていることと ESD や SDGs を結びけるところから始めてみてほしいです。自分が楽しいと思えるフィールドで学ぶことが、何かを知る上で一番効果的だと思います。少しでも多くの方が、ESD や SDGs に興味を持ってもらえたら嬉しいです。



真剣な眼差しで語る中田さん

北九州市環境局総務政策部環境学習課

たけとみ りえ

## ESD 推進係長 武富 里枝さん

北九州市は公害を乗り越え、現在は世界のモデル都市として ESD や SDGs に関する取り組みを行っています。北九州市と SDGs の関係性について知りたいと思いお話を伺いました。

### 北九州市が SDGs に力を入れるようになった理由を教えてください。

実は SDGs という言葉が出来る前から北九州市は次世代のことを考えて行動をしていました。北九州市はかつて公害がひどい地域でした。当時の母親たちは子どもたちの健康が害されることを心配して独自で大気汚染の調査をしたり、大学の先生から学んだりし、行政や企業に改善を呼びかけました。公害は訴訟問題になる場合があるのに対し北九州市は行政、企業、地域住民が一緒に公害問題について取り組んできたのが特徴だと思います。



「若者ならではの発想で、新しいことやワクワク感を地域に届けて欲しい」と北九大生に対する期待を話してくださいました

### SDGs と ESD の関係性について教えてください。

SDGs の 17 のゴールのひとつに「質の高い教育をみんなに」という項目があります。この中に ESD が含まれています。次世代のことまで考えて行動できる人材を育成するのが ESD であり、教育は SDGs の 17 のゴールを達成するための土台になると考えています。

### SDGs について日常生活で出来ることがあれば教えてください。

自分がとる行動がどんな影響を与えるのかを考えていくことが第一歩だと思います。例えば、私は買い物をするとき食ロスを減らすためにその日に食べるものは、賞味期限が近いものを買うようにしています。小さなことだけど、一つの行動が様々な社会課題につながったり、ひょっとしたら世界につながっていたりするのかもしれないというのを意識することが大切だと思います。

# 環境 ESD 副専攻 × SDGs

北九州市立大学には2つの副専攻プログラムがあり、その1つが地域共生センター（421Lab.）によって提供されている「副専攻 環境 ESD プログラム」です。

北九州市立大学では、環境問題に取り組んでいくという北九州市の理念に基づき「豊かな未来に向けた開拓精神にあふれる人材を育成していくこと」を目指しています。そうした中で、北方キャンパスの学生を対象に「持続可能な社会づくりに貢献する人材を育成するプログラム」として「環境 ESD プログラム」が創設されました。環境 ESD では SDGs の4つ目に絡んでおり、次世代の育成に取り組む活動を行っています。

「副専攻 環境 ESD プログラム」について詳しく  
知りたい方は 421Lab. にあるこの冊子をご覧ください！

## 環境 ESD プログラムの特徴

履修者だけが参加できる独自のプログラムがあります

### 》》 環境 ESD 演習

学生自らが関心のあるテーマを研究したり、フィールドワークに出かけたりします。

### 》》 海外スタディ・ツアー

過去にはベトナムのダナン市、また韓国のトンヨン市に訪問しました。

### 》》 「修了証書」の発刊

副専攻の修了認定には22単位以上が必要となり、そのうち10単位は所属学科・学類の定める卒業要件単位以外から習得する必要があります。  
修了が認定されると、卒業時に「学位記」とともに「副専攻修了証書」が授与されます。

このような授業が  
開講されています

## 環境 ESD 演習

持続可能な社会を実現するための活動を学生が考え、実践していく授業です。環境問題に取り組むためには、現状を把握し経験を積むことが大切です。活動を通して持続可能な社会のあり方について考え、将来に向けて行動していこうと思ってもらうことを目的としています。



馬島で漂着ゴミの清掃を行いました



今年度のスタディツアーの様子です  
(ベトナム・ダナン大学にて)

## 環境都市としての北九州

この授業では、市が行っている環境に対する最先端の取り組みを、行政、企業、NPOの方々を講師として招き、紹介していただいています。また座学だけではなく、八幡区にある「環境ミュージアム」や若松区にある「エコタウン」、「響灘ビオトープ」への見学を行い、環境への知識を深める授業となっています。

環境 ESD プログラム  
私たちの日常から「未来」を考えませんか？



北九州市立大学  
地域共生教育センター

# 冬の奄美大島

副専攻の必修科目である「環境 ESD 演習」では、自分の好きな分野について深く追求することができます。今年の2月にはスタディツアーで奄美大島に上陸。島の魅力を満喫しつつ、環境と文化の保全についての知見を広げました。その様子を美しい写真とともにお届けします。

## 海

沖縄以上の数があると  
言われている奄美の  
ビーチ。その白い浜  
にはいろいろなものが  
流れ着きます。



「なぜ、どこからこんな  
ものが？」と問いを  
巡らせるのも面白いかも。



浜辺の貝殻やシーグラスは  
売るもよし、買うもよし。  
クラフトの材料にどうぞ。

## 食

伝統的で独特な食文化  
が今も受け継がれる  
一方、観光客に向けた  
グルメも豊富。

### 「鶏飯」

奄美を代表する郷土料理。  
鶏肉・椎茸・パパイヤ漬けを  
白飯に乗せ、丸鶏のスープを  
かけていただきます。



### 「ジェラート」

南の島といえばこれ。  
オススメは黒砂糖味。

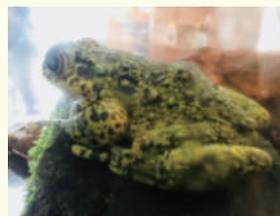


### 「豆腐料理」

安い・ボリューム・美味しい  
の三拍子が揃っています。  
奄美の新たな食文化誕生か。

## 生物

亜熱帯に位置する奄美大島は  
まさに生物たちの楽園。  
固有種も多く見られ、保護施設も多く点在している。



### 「イシカワガエル」

日本一美しいカエル。  
絶滅危惧ⅠB類に指定。



### 「マングローブ」

カヌーに乗ってマングローブを間近で見  
ることができます。

奄美にはハブがたくさん！  
珍しい双頭のハブが  
みつかった記録も。



### 「ハブ」

#### 奄美大島に行ってみて

私はこの旅行の中で奄美大島の多様な自然や文化に触れる  
ことができました。それと同時にその魅力を守るために保護  
活動を行っているたくさんの人がいることを知ることができ  
ました。こうした出会いを通して自分が愛着を持った場所の  
伝統や個性を守りたいと活動する人がいれば、その土地は長  
く続いていくのだと感じました。

3年 三戸 美公

# HERITAGE

## これからもずっと残していきたい北九州の絶景

OECD グリーン成長都市の1つである一方、国指定の環境未来都市でもある北九州。少し郊外を散歩してみると、様々な風景が広がっています。SDGsを進めることでこれらの風景を未来に残していきたいですね。



高塔山からの夜景



### 小倉北区小倉城の桜

北九州市の有名な観光スポット。桜の季節にはライトアップされて美しい姿を見せてくれます。



### 響灘風車群

日本初の海岸エリアでの風力発電。国内最大級の発電施設です。

### 浮体式 洋上風力発電

こちらは同じく響灘にあります。洋上風車です。



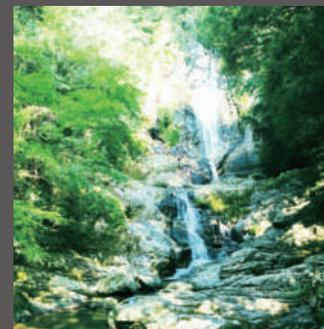
### 皿倉山

“100億ドルの夜景”と呼ばれ、新日本三大夜景のひとつ。



### 白野江植物公園

北九州唯一の花木公園。季節によってはアジサイやハナショウブ、紅葉に触れることができます。



### 菅生の滝

言わずと知れた北九州の夏の穴場スポット。